【2024年12月 月間予定表 ―修学院校― 】◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆

１２月の予定

1	日	
2	月	
3	火	
4	水	
5	木	進路相談会
6	金	
7	土	土曜特訓❽⑨（小６受験生・中３対象）
8	日	
9	月	
10	火	
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	休校日 ※全校舎、校舎を閉めております。
15	日	
16	月	
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	
21	土	●『冬期講習』開始
22	日	休校日
23	月	●
24	火	●
25	水	●
26	木	休校日
27	金	●
28	土	●
29	日	●
30	月	休校日 ／ （中３）年末特訓 in 椥辻南校
31	火	休校日

冬期講習は 1/6（月）修了です。
1/7（火）から通常授業を再開します。

※諸事情により予定を一部変更する場合があります。

【１１月度のＭＶＰ】

中３ M.Y くん

第５回Ｖ模試の偏差値が爆上がり！！その中でも国語は偏差値 65over！全校舎でも第５位で、修学院校では一番だ！これからも頑張ろう！！！

中２ M.Y くん

２学期期末テストで数学 100 点！！テスト前自習室にこもって誰よりも勉強していた結果や！！これからも維持していこう！！！

【 クリスマスってどんな日？ 】

保護者の皆様、いつもお世話になっております。

いよいよ年の瀬。イベントごとがてんこ盛り。昔から年末ってなぜかテンションあがるんですよね～。１年がバタバタと終わっていく感じにぐっとくるというか。
変でしょうか？わたし(;^ω^)

そういえば、アルプスの少女ハイジでこんなシーンがありました。
ハイジ「おじいちゃん。夕焼けは、なぜ、こんなに美しいの？」
アルムじいさん「人間であろうと、何であろうと、お別れする時が一番美しいんだ。
いま、太陽がね、地球からお別れしているから、こんなにも、人の心を打つんだよ」

さすが、人里離れて隠居しているひとは言うことが違います！もう仙人級です(笑)

オー・ヘンリーの「賢者の贈り物」という有名な話があります。
ある夫妻が互いにクリスマスプレゼントを買おうと考えました。貧しいふたりはお金を工面しようと計画を立てました。
妻は、夫が大切にしている金の懐中時計を吊るす鎖を買うため、
自慢の髪をバッサリと切り落とし売ってしまいます。
一方、夫は、妻が欲しがっていたべっ甲のクシを買うために、
自慢の懐中時計を売ってしまいます。
この行き違いをあなたはどう感じますか。
お互いおろかで意味がない行いだったのか、
それとも、温かくて賢明な行いだったのか…。

クリスマスはイエス・キリストが誕生した日です。
実は、１２月２５日はほぼ冬至なんです。１２月２５日は１年で一番夜が長い暗い日。
でも、そんな日すら喜べるように、キリストはこの日に誕生したのではないか。
闇があるからこそ、光のありがたさに気付けるように…。

そして、この日を境に少しずつ陽が長くなります。
クリスマスって、暗闇から希望に向かっていく日だったのですね。
たとえ今日寂しく過ごしていたとしても、今日を境に、希望へ向かっていくわけです。
辛い過去は明るい未来への兆しなんです。

鹿児島に「知覧特攻平和会館」があります。そこには、戦時中に特攻で亡くなった方の生活の様子が展示されています。
出撃する前に書かれた遺書も数多く飾られています。
特攻隊員が特攻の前日まで通っていた食堂がありました。その食堂には、特攻隊員の面倒を母親のように見ていた鳥浜トメさんが働いていました。
トメさんは、
「戦争はね、あってはならないのですよ。あの子たちは神様だった。だからねぇ、とっても優しかったのよ。『早く、日本が勝つように、今、僕たちが行かなければ。
そうすればきっと平和な世の中が来ますから。だから、今、僕たちは行くのですよ。
おばさん、僕たちの命を全部、おばさんにあげるから、僕たちの分まで長生きしてくださいね。母親に代わって見送ってください』と言い残し出撃して行きました」
と話しています。
また、戦後に生き残った隊員たちが訪ねてくると、
「なぜ、生き残ったのか考えなさい。何かしなければならないことがあって生かされているのだから」と諭したそうです。

この言葉が、特攻で亡くなった方からの、現代の私たちへのメッセージのような気がしました。
イエス・キリストの教えで、私の好きな言葉があります。
「いつも喜んでいなさい。そしてすべてのことについて感謝しなさい」

私はこの宇宙で、一番最初に生まれた言葉は、『ありがとう』だと思っています。
その当時に懸命に生きた人たちが、将来の私たちに残してくれた遺志は忘れてはいけません。

世の中に、辛いだけ、苦しいだけの人生なんて存在しません。
努力していれば、少しずつ、いいこともうれしいことも増えていくはずなんです。

１２月２５日は希望の日。
この日から１日１日、光に包まれる時間が長くなっていくのです。

塾長　山田　大介